

福岡県 教育新聞

福岡市東区馬出4丁目12番22号
福岡県教職員組合
TEL(092)631-4611
編集発行責任者/藤井 隆晴

福教組
ホームページ
http://ftu-net.jp



古賀ちかげ勝利! 参議院選挙全国比例区(立憲民主党) 福岡選挙区でも古賀ゆきひとが当選!

7月10日(日)に投票を迎えた第26回参議院議員選挙において福教組出身、日教組推薦候補の古賀ちかげが、比例代表全国区において、14万4344票を獲得し、見事当選を勝ち取った。また、福岡県選挙区においても福教組推薦の古賀ゆきひとが当選し、「ダブル古賀」の勝利となった。

20年11月末の推薦決定から約1年半、全国での支持拡大に向けて日教組・福教組は総力をあげて組織的なとりくみを展開してきた。選挙戦は当初から厳しい戦いを強いられたが、「サタデー」をはじめとする組合員の粘り強いとりくみが、当選という大きな成果を生み出した。



組織内から国会議員を誕生させたことは、今後の運動における絶大な力となるだろう。古賀ちかげ参議院議員には、「子ども」「くらし」「平和」「女性」をキーワードに、様々な活動を国会内外で推進していくことを期待したい。

当面の主な予定

COVID-19の影響で、会議の延期等がある場合があります。

～7月～

- 20日(水) 一斉分会会議
- 23日(土) 県教研共同研究者総会・学習会
- 28日(木) 社会保障オルグ団会議
- 30日(土) 県教協臨採部代表者会/養護教員部長会/健康問題検討委員会/明日の教育を拓くセミナー
- 31日(日) きょうけん in Summer

～8月～

- 1日(月) 県母女文科省・厚労省要請行動
- 7日(日) ジェンダー平等定例学習会
- 21日(日) 支部長会/支部長・書記長会/指定整備工場協議会総会
- 27日(土) 県教協養護部員学習会/県教協教文部会長会/教研分科会学習会(音楽)
- 28日(日) 県教協青年部交流集会

次の100年に向けて持続可能な教育現場をつくらう

第101回福教組定期大会

さる6月4日(土)、福岡県教育会館において、福教組定期大会が開かれ、2022年度のとらきみ方針を決定した。感染症拡大が一定落ち着いたこともあり、今回は代議員全員が対面参加することができ、一般討論で20本、総括討論で2本、計22本の討論が展開され、昨年よりもぎやかな大会となった。



福教組第101回定期大会
昨年よりも多くの代議員が結集することができた。

討論では、無駄な研修や「学力向上」に追い立てられる学校の実態や、それに伴う長時間労働に苦しむ教職員の声が多く報告された。さらに職場の「ブラック化」が広く知られるよう

になったことで若者の教職離れが進み、それが未配置の問題に拍車をかけているのではないかと指摘もあった。

しかしながら、厳しい実態の中でも、人権・平和に根差したとりくみを行っている支部や、地道なとりくみが結実し、組合加入がすすんでいる支部など、明るい報告もあった。

本部原案は賛成多数で可決され、憲法や子どもの権利条約の理念に基づき、人権・平和・環境・共生を重視する持続可能な社会を実現するために、組合員の力を結集することなどを盛り込んだ大会宣言を採択した。

本村執行委員長挨拶

新型コロナウイルス感染症は、弱毒化もあり、マスクを外すのか?など社会生活への規制が弱まるうとしています。しかし、決して収束したわけがなく、今は、小中・特別支援学校などの教育施設での感染リスクが一番懸念されています。そんな中において、子どもたちの安全・安心を第一に、ゆたかな学びの保障と職場環境改善の運動、更には人権・平和・民主主義の確立に日夜と取り組んでいる組合員の皆さまに心からの敬意を表します。さて、5月11日参議院本会議において、本年7月に教員免許更新制度が廃止されることとなりました。これは、日教組中央執行委員と日政連国会議員団の連携した粘り強いとりくみの成果です。まずはみんなで喜び合いたいと思います。そして、このことは私たちに2つのことを教えてくれ

